

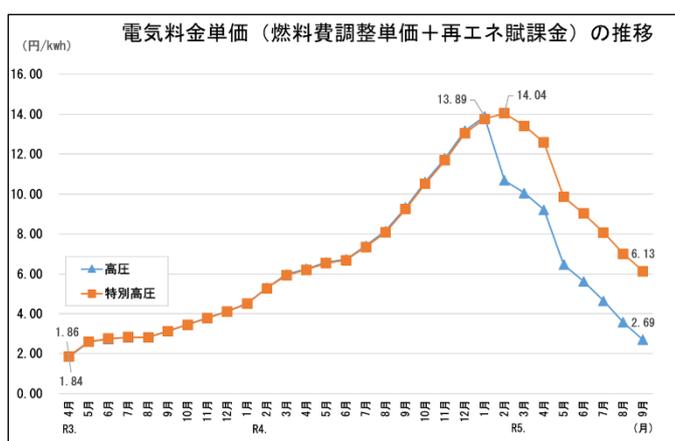
## 滋賀県琵琶湖流域下水道事業経営戦略の見直しについて

### ■経過

- 下水道サービスの安定的かつ持続的な提供と財政マネジメントの向上を目的として、平成 31 年 3 月に琵琶湖流域下水道事業経営戦略を策定。(計画期間：平成 31 年度～令和 10 年度)
- ストックマネジメント計画の令和 4 年度改定、各処理区の維持管理負担金の改定等を踏まえて見直しを考えていた。(計画期間：令和 6 年度～令和 15 年度)
- 見直しにあたり、社会情勢の変化(物価高騰等)を反映した財政計画による将来見通しを試算したが、見込む時点により大きく変動することとなった。
- 6 月 30 日に市町の下水道担当課に向けて経営戦略見直しについての説明会を実施。維持管理費の変動が大きいことから、見直し延期についての提案をした。
- 8 月 25 日に開催した琵琶湖流域下水道協議会(滋賀県知事および関係市町の長で構成)において、見直し延期について理解を得た。

### ■電気代、ガス代の動向

令和 3 年度末から電気・ガス等エネルギー価格の高騰が続いていたが、令和 5 年 1 月以降、現在に至るまでエネルギー価格は下落傾向。まだ下落傾向は続いているものの、今後も変動する可能性がある。



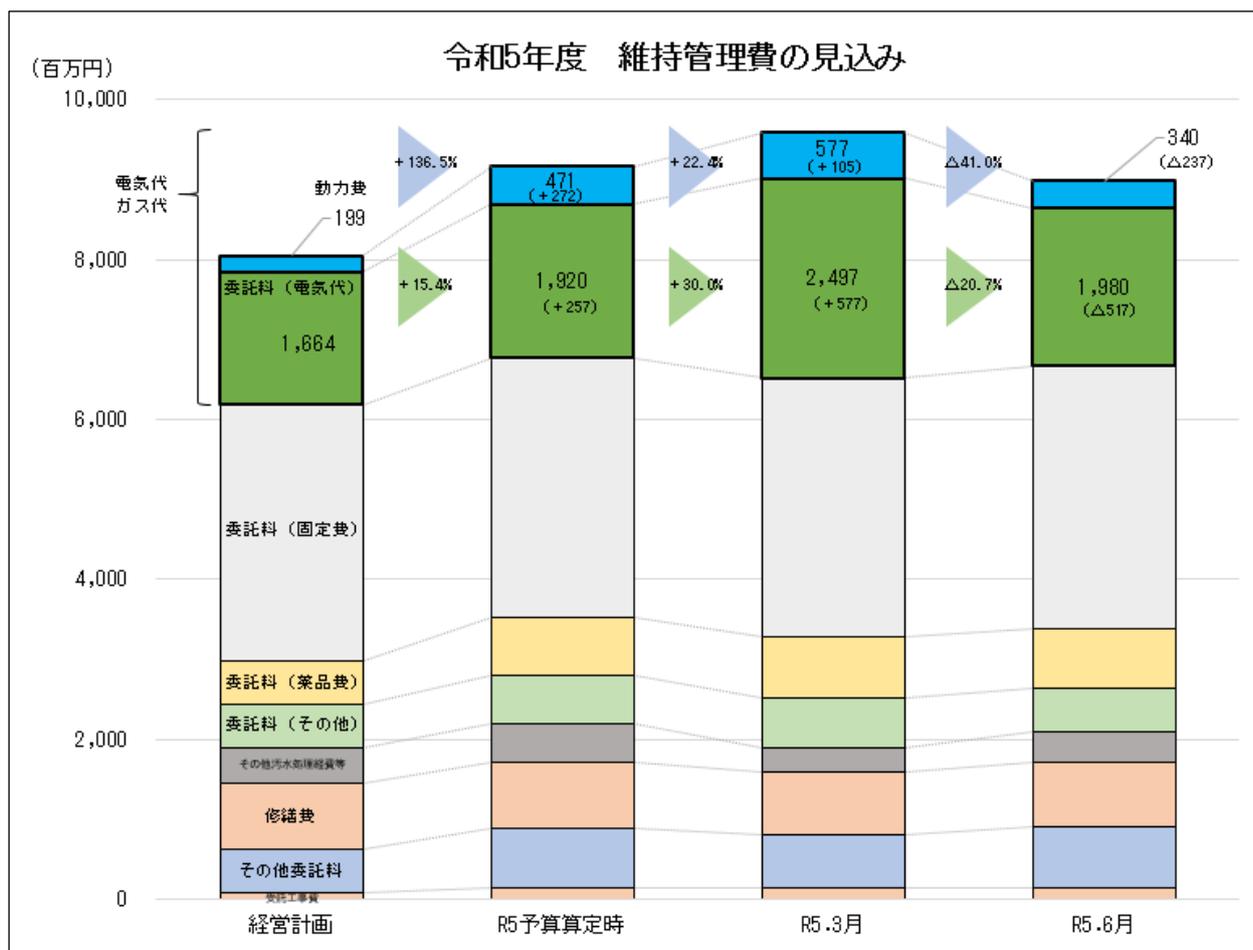
「電気・ガス価格激変緩和対策事業」(2023 年 2 月分～2023 年 10 月分)

- ・電気料金：高圧契約にかかる燃料費調整単価から 3.5 円/kWh 値引き  
※10 月分については 1.8 円/kWh 値引き
- ・ガス料金：都市ガス料金 30 円/m<sup>3</sup> 値引き  
※10 月分については 15 円/m<sup>3</sup> 値引き

## ■維持管理費の見込みについて

現在までのエネルギー価格の変動を考慮し、今後の維持管理費の見込みを各時点で比較したところ、下図のとおり、令和5年度予算算定時から令和5年3月にかけて電気代、ガス代で約6億8千万円の増加を見込んだものの、令和5年3月から令和5年6月にかけて約7億5千万円の減少を見込むこととなり、大きく変動している。

維持管理費の予測を立てるには、非常に困難な状況となっている。



## ■経営戦略の見直しについて

現状では、維持管理費の予測を立てるには困難な状況であることから、見直しについては、当面、エネルギー価格の動向を注視していくこととする。

なお、現経営戦略は令和10年度までの計画期間であることから、引き続き、現経営戦略における経営の基本方針に基づいて下水道事業を実施していく。